

「中央区将来ビジョン(素案)」に対するパブリック・コメント手続の実施結果について

	ご意見の要旨	中央区の考え方
1	(P8 にぎわい創出について) 中央区のインバウンドは素晴らしい。一層にぎわうよう頑張ってもらいたい。	将来ビジョン(素案)でお示しているように、現在、多くの外国人観光客が訪れ、活況を呈しているにぎわいを持続的に発展させるには、商店会や企業、各種団体等と連携し、様々な特色を持つ中央区のまちの魅力を効果的、積極的に発信し、にぎわいを区全体に広げていくことが必要であると認識しています。 今後とも中央区の魅力情報の発信やまちの魅力アップを促進する等の施策を展開し、区内全域がより一層にぎわうよう取組を進めてまいります。
2	(P11 多文化共生に向けた環境づくりについて) 外国人労働力の受入れの諸施策の中にワンストップセンターがあげられ、オール大阪市での取組が検討されているところであり、市民が混乱しないように、窓口の一本化を図った上で、中央区特有のニーズ等に向けて、具体的な施策(南小学校の課題、子育て支援)等を実施されるべきかと思えます。 同時に、外国人在留者は、区によって違うので、まずは中央区のように在留者が多い区で、住民に身近な区役所が率先して実態調査を行いニーズを把握することは意義があると思えます。	将来ビジョン(素案)でお示しているように、外国籍住民の流入が多い当区の実情から、外国にルーツを持つ住民が地域で孤立しないよう必要な情報を提供するとともに、互いの文化を理解し合える住民相互の交流を促進するなど、多文化共生の取組を進めていくことが重要であると認識しています。 今後、今回いただいたご意見も参考に、ワンストップセンターなど市レベルの取組と連携し、区の実情や課題を把握しながら、多文化共生に向けた環境づくりに取り組んでまいります。
3	(P12 防災力の向上について) 避難所開設運営訓練には何度か参加しましたが、私の地域ではより実践的な訓練にシフトしていく時期と感じました。12ページに「今後とも実効性のある訓練を実施し安否確認や救護・救援、避難所運営等の取組を支援」とあり、その辺りを考えてくれているのかと思えます。 「実効性のある訓練」とするためには、地域に対し、役所が訓練メニューを示すなどの具体的な支援を検討いただけたらと思いました。	将来ビジョン(素案)でお示しているように、南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震等大規模災害の発生が懸念されている中、共助の取組として、「実効性のある訓練」を実施し、地域防災力の向上を図ることが重要であると認識しています。 現在、訓練の実施前に、区役所から地域にあった訓練メニューを提案し、実施内容を決めてもらっており、訓練後、問題点や課題を洗い出し、次につなげてもらうなど、実効性の高い訓練となるよう努めています。 今後とも、今回いただいたご意見も参考に、地域防災力の向上に向け支援を行ってまいります。
4	(P20 区民から信頼される区役所づくりについて) 区民サービスの向上には、窓口の待ち時間を減らすことが一番だと思います。	区役所で実施している行政サービスにおいては、区民の利便性・満足度向上の観点から、待ち時間を減らすことが非常に重要であると認識しています。 現在、窓口の混雑状況に応じて、臨機に受付窓口を増やすことや応援の職員を臨時に配置するなどの取組を行っているところであり、今後も引き続き、区役所窓口の待ち時間が低減するよう、工夫してまいります。

今回のご意見に基づく「中央区将来ビジョン(素案)」の修正等はいませんが、いただいた意見を参考に各施策に取り組んでまいります。